

6 . 日本銀行の仕事

第 5 章 日本の金融システム

- 1 . 経済活動と金融の役割
- 2 . 日本の金融制度
- 3 . マクロ経済と貨幣市場
- 4 . 金融システムと金融政策

金融の役割

貯蓄・投資と資金の過不足

貯蓄と投資

家計 所得は全部使わず貯金をする 貯蓄 () 投資

企業 新たな利益機会を求めて儲けたお金以上に投資する 貯蓄 () 投資

金融機関 家計と企業の資金過不足を結ぶもの

金融機関の種類

日本銀行

普通銀行

中小企業金融機関

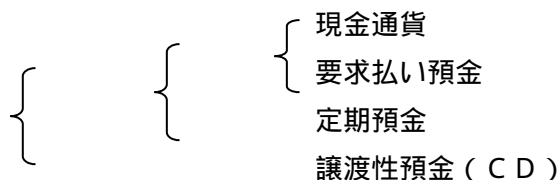
保険会社 () 保険会社、() 保険会社

金融市場の種類

短期金融市場 (1 年未満) () 市場

長期金融市場 (1 年以上) () 市場

貨幣市場 (お金の流通量)



貨幣供給の源泉

= ()

= 現金 + 市中銀行の日本銀行預金 + 日本銀行当座預金

金融政策の手段

- ・() 今は使われない
- ・() 重要
- ・() それほど効果がない

金利を変えるとなぜ経済が変化するのか？

金利上昇 企業がお金を借りにくくなる 新たな投資（設備投資）が減る ほかの企業の生産が落ちる 企業で働いているサラリーマンの所得が減る 消費が減る

ゼロ金利政策

金利をどんどん下げたっていても景気が良くならないので、最低水準まで下げている。
コールレートをできるだけ低めにする（短資会社の手数料があるので、0.02%～0.03%）

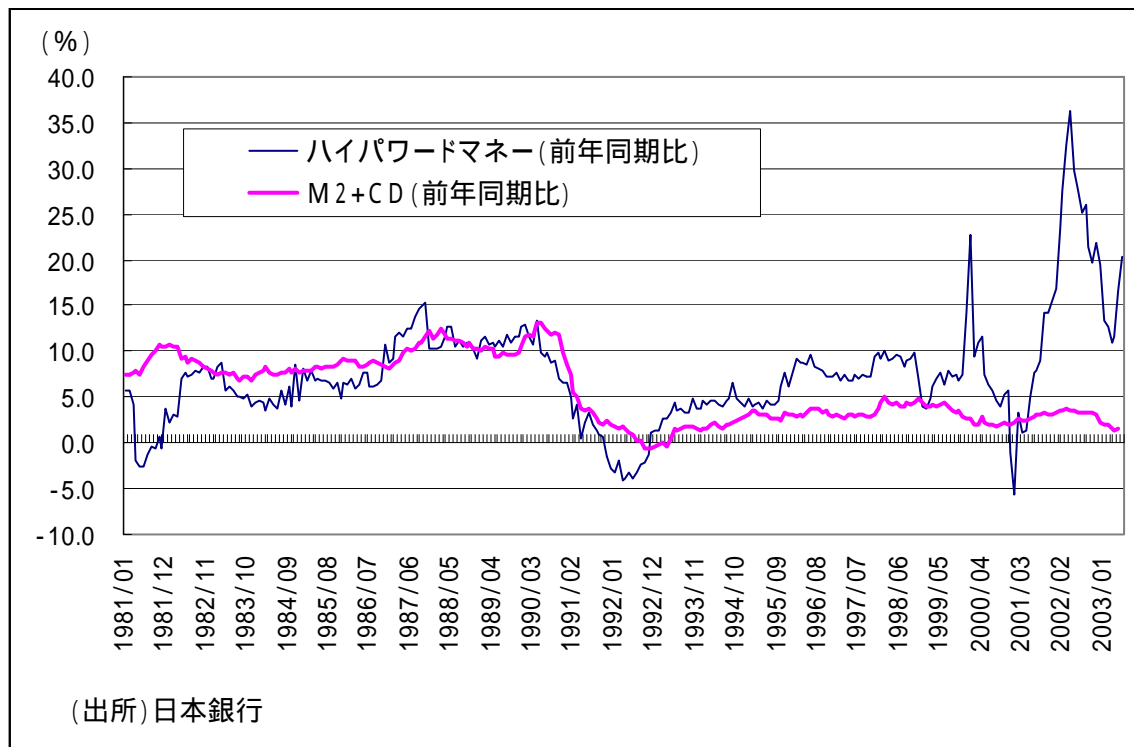
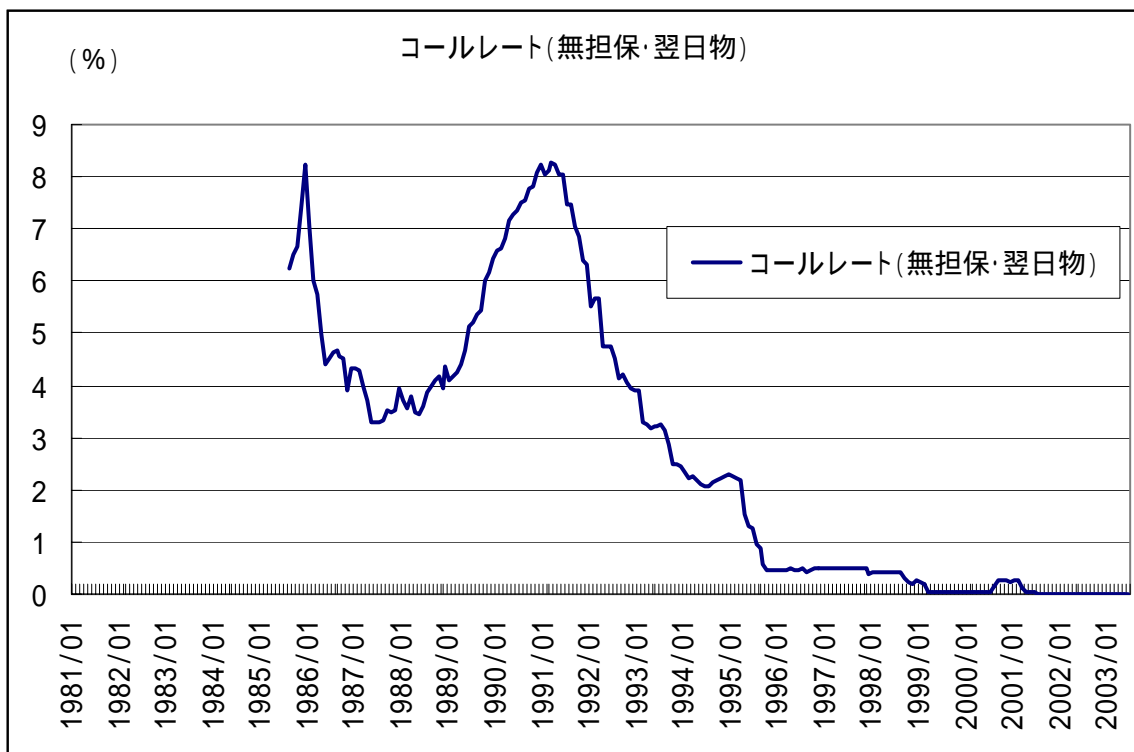
- ・ゼロ金利政策 1999年2月～2000年8月
- ・ゼロ金利政策解除 2000年8月～2001年2月
- ・再びゼロ金利政策 2001年3月～

金融調整目標の変更

2001年3月から

コールレートから日本銀行当座預金残高へ

ゼロ金利政策で、コールレートが目標にできなくなったため。



金融調節方式の変更

日本銀行ホームページより

▽金融政策の運営の枠組みと今回の変更のポイント

